

予防接種間違いを防ぐための工夫

江南厚生病院こども医療センター
後藤 研誠



江南厚生病院 684床 (こども医療センター69床) 小児科常勤医12名

本日の内容

1. 予防接種間違いの現状
2. 予防接種間違いを防ぐための工夫

予防接種間違いとは

法令(予防接種法など)による規定

- ・接種年齢 【予防接種法施行令(政令)】
- ・接種対象除外者(発熱など) 【予防接種法施行規則】
- ・接種方法(間隔、回数、経路) 【予防接種実施規則】
- ・接種量 【予防接種実施規則】

各ワクチン/添付文書による規定

- ・ワクチンの保存方法(冷蔵、冷凍)
- ・ワクチンの溶解手順
- ・有効期限

⇒法令や添付文書などの規定と異なる接種

予防接種間違い事例の報告について

2013年度より**定期接種実施要領**に「**予防接種による事故報告**」が追加
2017年度以降は「**予防接種による間違い報告**」(具体的内容や対応内容も報告)

重大な健康被害につながるおそれのある間違い

- ・誤った用法用量
- ・有効期限切れなど

- ① 予防接種を実施した機関
- ② ワクチンの種類、メーカー、ロット番号
- ③ 予防接種を実施した年月日(間違い発生日)
- ④ 間違いに係る被接種者数
- ⑤ 間違いの概要と原因
- ⑥ 市町村長の講じた間違いへの対応
- ⑦ 健康被害発生の有無
- ⑧ 今後の再発防止策
- ⑨ 市町村担当者の連絡先

⇒速やかに報告

(市町村→県→厚生労働省)

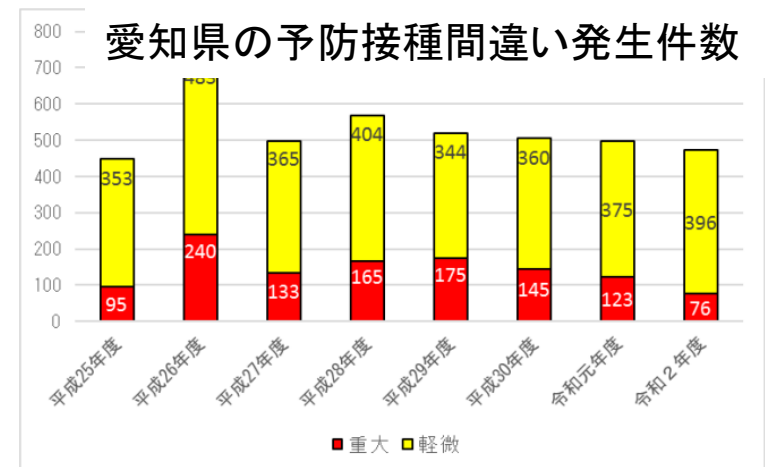
重大な健康被害につながる可能性が低い間違い

- ・接種間隔の誤りなど

毎年4月1日～翌年3月31日までに発生した間違いの様態ごとの件数

⇒翌年度4月30日までに報告

(市町村→県→厚生労働省)



予防接種の間違い件数

	愛知県(2020年度)	全国(2018年度)
接種間隔	66.9%(316件)	56.3%
不必要な接種	13.3%(63件)	16.2%
対象年齢外、溶解液のみの接種など	8.1%(38件)	19.1%
対象者誤認	3.8%(18件)	1.1%
期限切れワクチン使用	3.4%(16件)	1.7%
接種量	1.7%(8件)	2.1%
ワクチン間違い	1.5%(7件)	2.7%
接種器具の不適切使用	0.8%(4件)	0.4%
血液感染を起こしうる不適切器具使用	0.2%(1件)	0.2%
接種部位・投与方法	0.2%(1件)	0.1%
不適切保管されたワクチン使用		0.2%
合計	472件	6674件

①接種間隔、②不必要接種、③対象年齢外で80%以上

第41回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会 資料(2020年11月9日)
令和4年第2回愛知県予防接種基礎講座 愛知県の予防接種に関する取り組みについて

①接種間隔ミス

1) 同じワクチン間 **ワクチン毎に決められた間隔を守る**

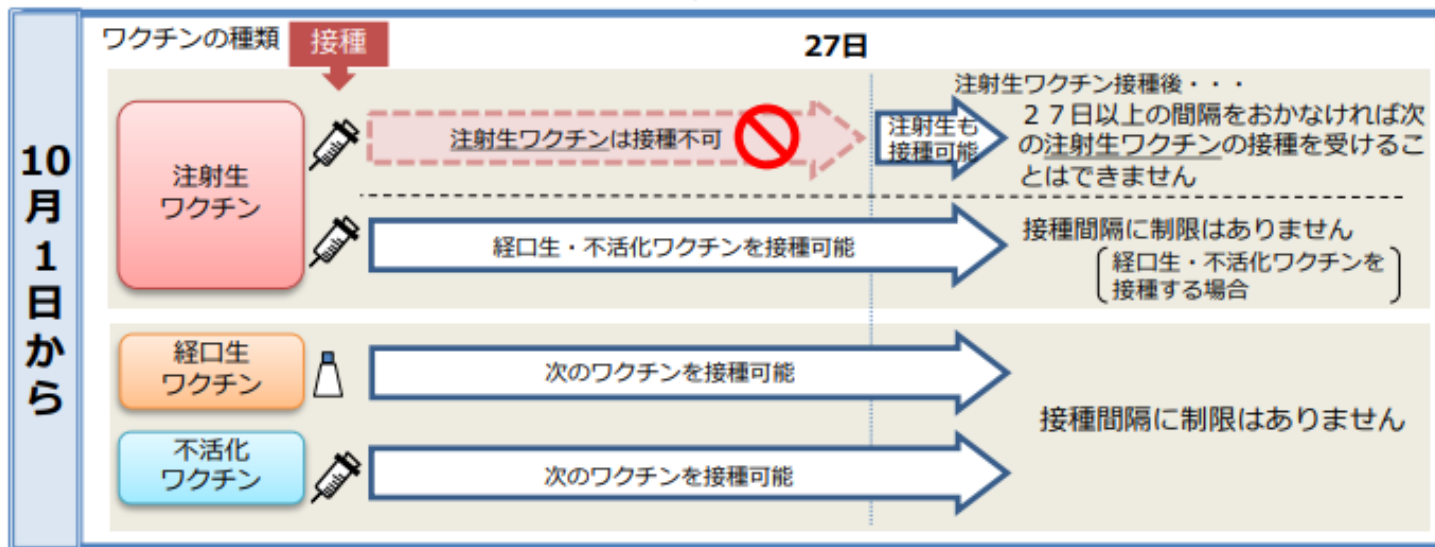
- ・ Hibワクチン 追加接種 1期3回目から7か月以上あけて (61件)
- ・ 日本脳炎ワクチン 1期追加 1期2回目から6か月以上あけて (44件)
- ・ B型肝炎ワクチン 3回目 1回目から139日以上あけて (27件)
- ・ 四種混合ワクチン 1期追加 1期3回目から6か月以上あけて (22件)
- ・ 小児肺炎球菌ワクチン 初回接種 27日以上あけて3回 (14件)

2) 異なるワクチン間



不活化/経口生ワクチン後の規定が廃止されてシンプルに

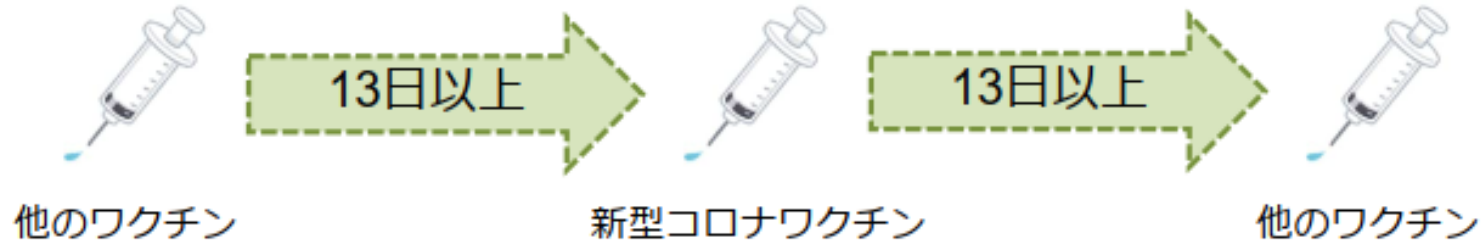
2020年10月1日～ 異なるワクチン間での接種間隔の規定変更



新型コロナウイルスワクチンと他のワクチンの接種間隔

新型コロナウイルスワクチンは、

- ・異なるワクチンとの接種間隔を原則13日以上の間隔をあける
- ・別の種類のワクチンの同時接種は行わない



インフルエンザワクチンは、新型コロナウイルスワクチンと同時接種も可能
(有効性・安全性が劣らないため。接種間隔に関する規定なし)

② 不必要な接種

① 必要接種回数の間違い ⇒ 接種開始時期による違い

- ・ **Hib/肺炎球菌ワクチン** 2-7ヶ月、7-12ヶ月、1歳～で回数違う

② 接種歴の誤認 ⇒ 既に接種済みであったものを再接種



- ・ 母子健康手帳の **接種記載の見落とし**
- ・ 母子健康手帳を **持たずに接種予約** (未接種と思い込み)
- ・ 母子健康手帳への **記載忘れ** ⇒ **日本脳炎、DTに多い**



- ・ 保護者が予診票を紛失・再発行し、その後みつかった予診票で再接種

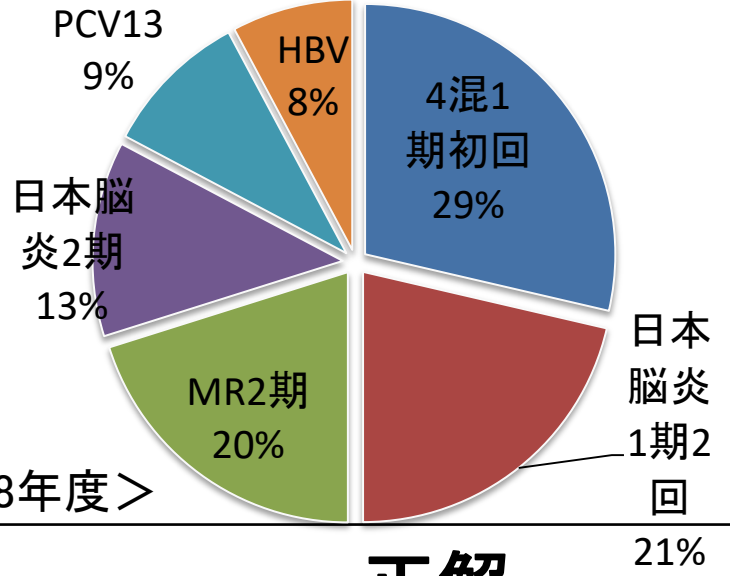
③ その他

- ・ PPSV23 例) 5か月前に接種済みのPPSV23を再接種

③対象年齢外

2023/4/1~
変更

<全国2018年度>



間違い

正解

4種混合
日本脳炎1期追加
日本脳炎2期
MR2期
B型肝炎
DT

3ヶ月未満
90ヶ月以降
9歳未満
年中児
1歳以上
11歳未満

2ヶ月から
90ヶ月未満
9歳以上13歳未満
年長児
1歳未満
11歳以上13歳未満

第41回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 資料(2022年11月18日)
第41回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会 資料(2020年11月9日)

④対象者誤認



①兄弟・姉妹の受診

- ・兄に接種予定のワクチンを弟に接種

②呼び入れ時の間違い

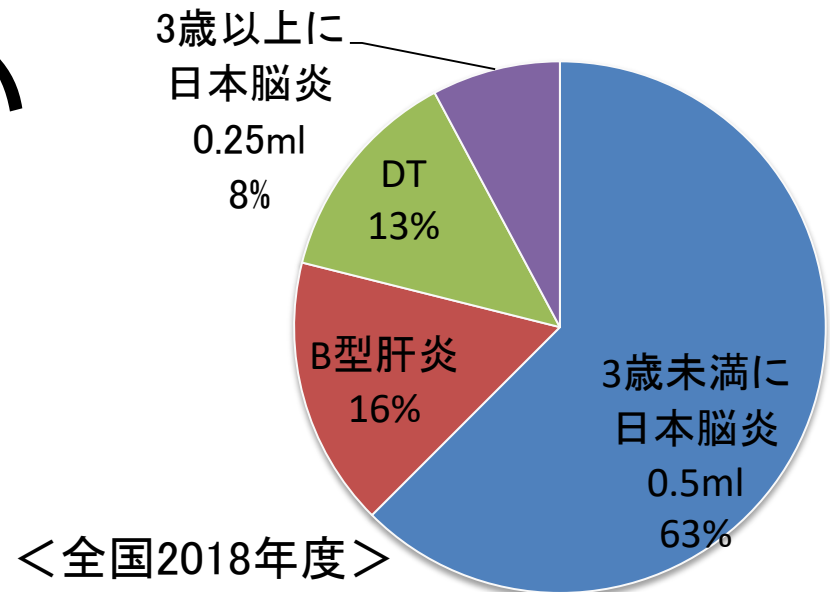
- ・Aさんの名前を呼んだところBさんが入室。Bさんと気づかないまま接種



⑤期限切れ

- 接種予約がキャンセルされたことにより、次の接種の時には有効期限が切れてしまい、気づかなかった。
- 残っていた昨シーズンのインフルエンザワクチン投与

⑥接種量間違い



	間違い	正解
日本脳炎1期	3歳未満に0.5mL接種	0.25mL
インフルエンザ	3歳未満に0.5mL接種	0.25mL
B型肝炎	10歳未満に0.25mL	0.25mL
DT2期	0.5mL接種	0.1mL

⑦ ワクチンの種類の違い

① 名前が似る

『肺炎球菌』 PCV13 ⇔ PPSV23

『二種混合』 DT ⇔ MR

② 接種時期が似る

PCV13 ⇔ Hib

(高齢者) PPSV23 ⇔ インフルエンザ

③ キャップの色が似る

日本脳炎 ⇔ PPSV23

⑧接種器具の不適切な取り扱い

- BCGワクチンで管針円柱部でワクチン液を塗布したため擦過創ができた。(☞正しくはツバ側面)
- 指に刺さった/接触した針でそのまま/アルコール消毒後に接種
- 使用済みの注射器を誤って使用
- 空の注射器で空気を接種



⑨接種部位・方法の間違い

- ・ヒトパピローマウイルスワクチンを皮下接種してしまった(☞正しくは筋注)
- ・**BCG**ワクチンを1箇所しか接種しなかった。(☞正しくは2箇所)
- ・BCGワクチンを管針のキャップを外さずに接種
- ・BCGワクチンを上腕内側に接種してしまった

予防接種間違いを防ぐために

予防接種における

接種前の確認がとても大切です

間違いを防ぐために

(2021年3月改訂版)



厚生労働科学研究による調査結果も踏まえて作成されたパンフレット

【内容】

- ・実際にあった間違い事例
- ・予防接種における確認のポイント
- ・予防接種の具体的な流れ(例)
- ・予防接種で間違いがあった場合の対応(例)
- ・各ワクチンの接種方法など
 - －小児の定期接種
 - －成人の定期接種
 - －任意接種
- ・国内で使用可能なワクチン一覧

実践

予防接種間違いを防ぐための工夫



「いつ、誰が、何を」を事前決定

保護者



薬品管理

接種後

接種

薬剤準備

医師



予約

前日

受付

予診

診察

看護師



受付



確認に必要なツール



母子健康手帳

**母子健康手帳なし
の接種は予防接種
間違いのリスク**



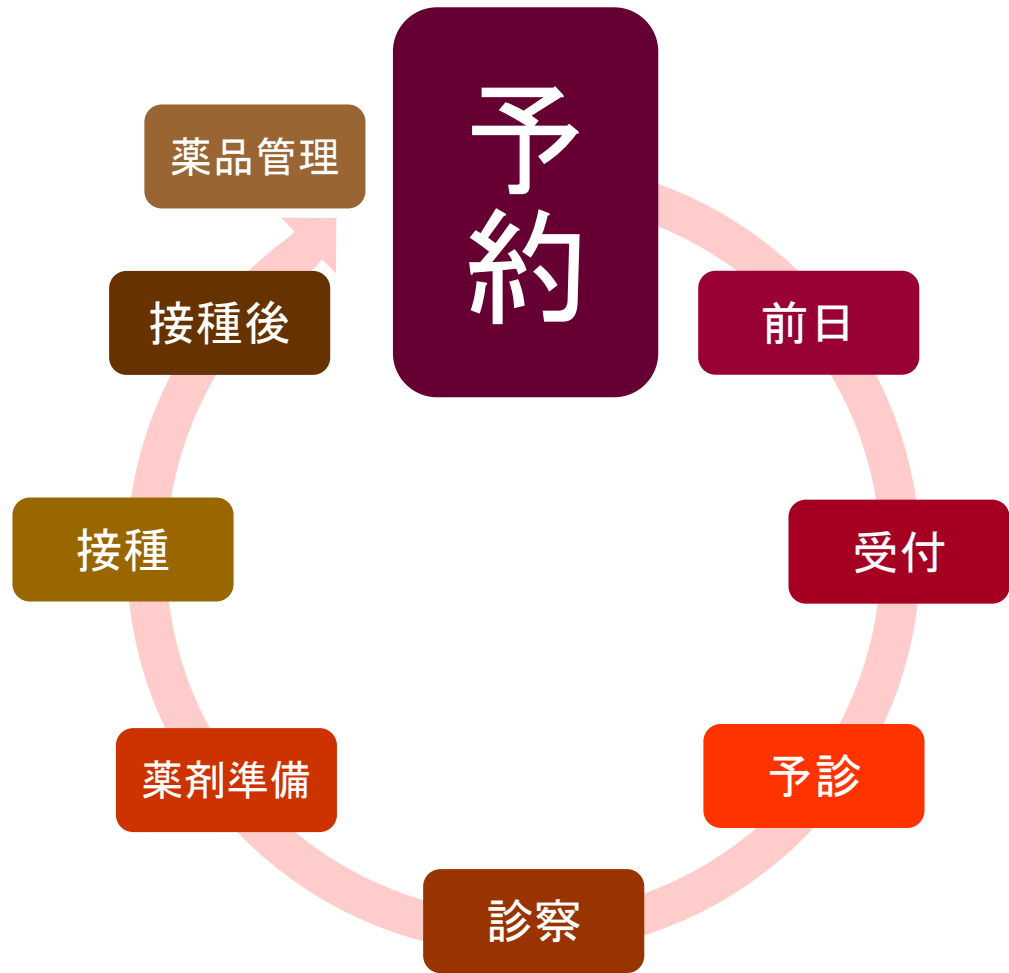
予診票



電子カルテ

母子健康手帳の不備

- ・当センターでは母子健康手帳を持ってこない限り接種しない。(各施設内で対応の共通化を)
 - 前回接種ワクチンの種類や日時の確認ができない
 - 他院での接種の見落とし
 - 今回の接種について記載できない⇒次回以降に影響
- ・定期予防接種実施要領や予防接種法施行規則にも、「接種前の母子健康手帳の提示を求めること」と「予防接種の種類や接種日時など証明すべき事項の記載が必要」と記載されている。



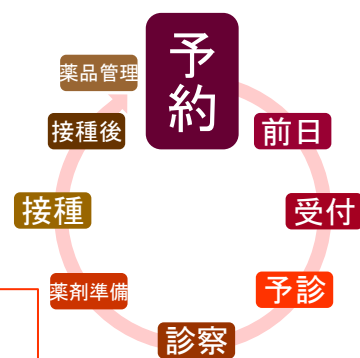
予約時

電話予約の時は保護者に母子健康手帳を手元に用意してもらおう

保護者

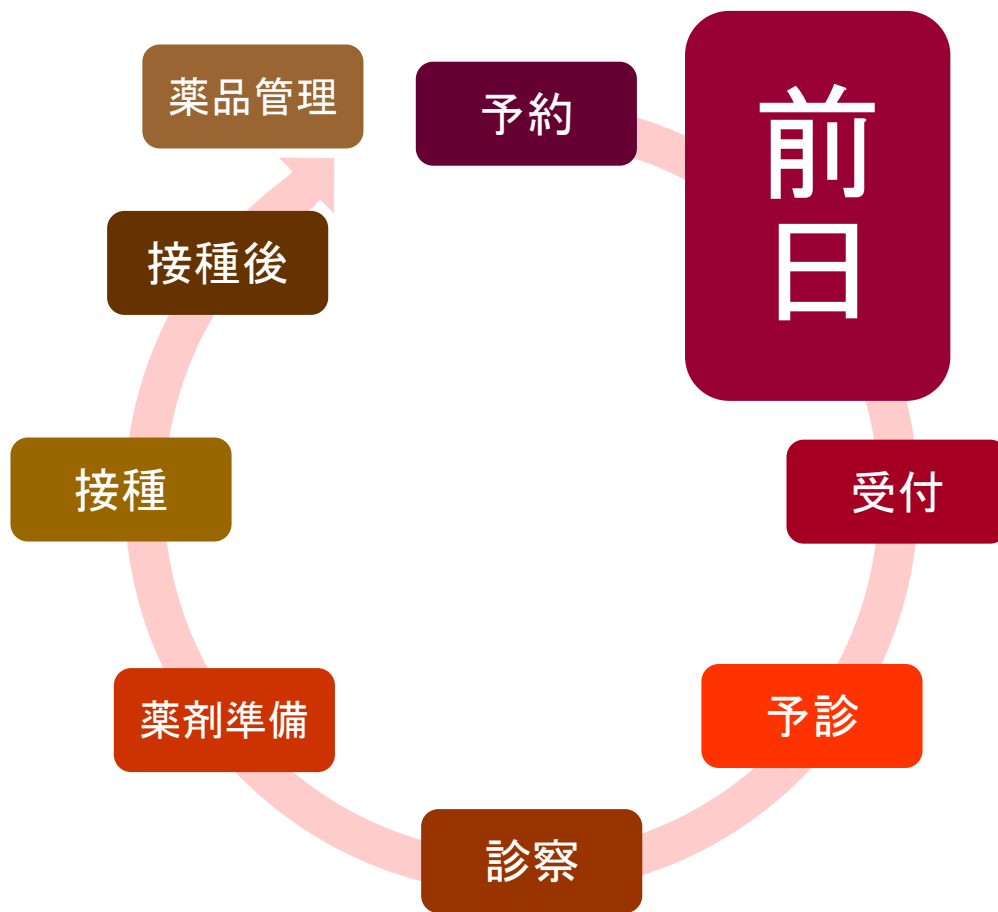


1. 被接種者の名前・誕生日(年齢)
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
 - 同一種類のワクチンの接種時期
 - 直近のワクチンの種類・接種時期
5. 既往の確認(血液製剤・手術)
6. 母子健康手帳・予診票の持参を依頼

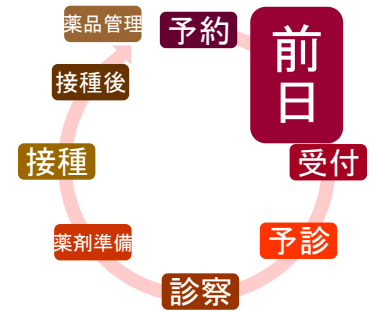


受付



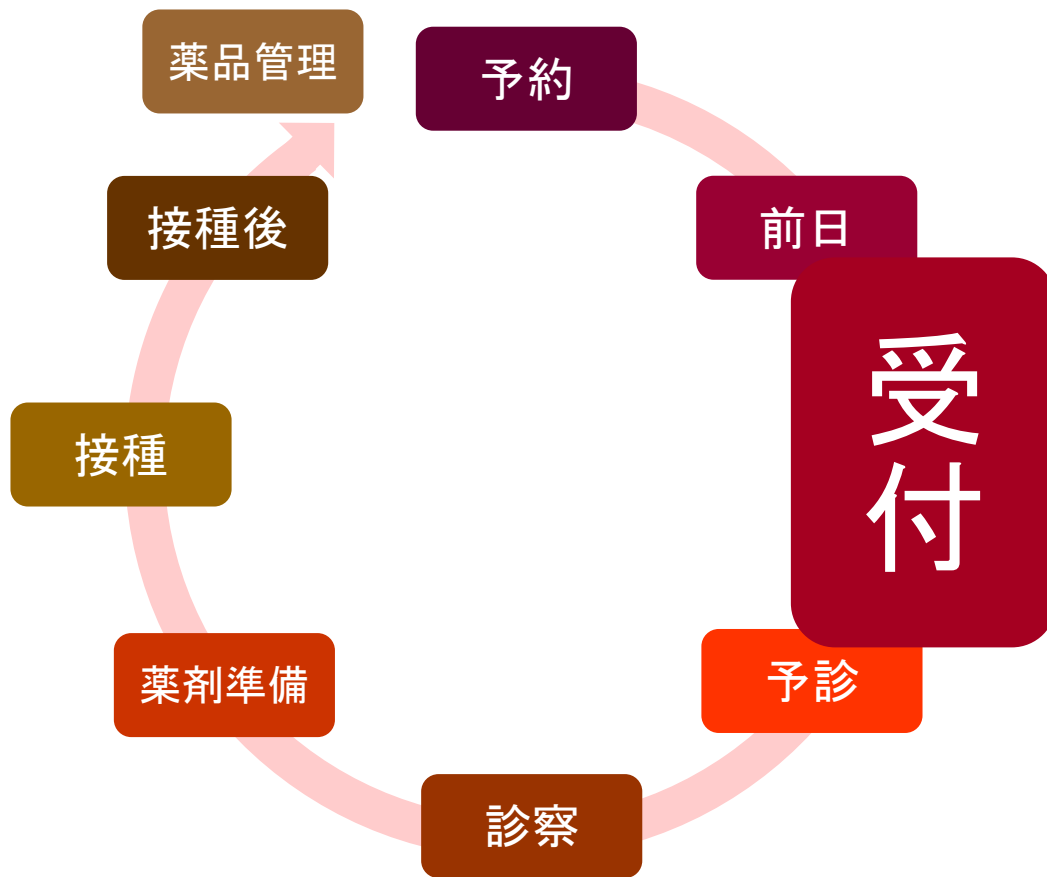


前日に確認

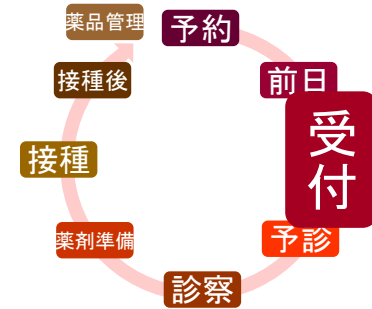


1. 予約患者のリスト一覧を印刷
2. 人数分の申込書を用意して、各患者の予防接種の種類と保護者が記載すべき項目をマーカーで強調
3. 患者毎に、ワクチンの種類・回数(当院接種分のみ)・対象年齢かを確認
4. 人数分のシリンジ・針、ワクチン名カードを用意





受付時



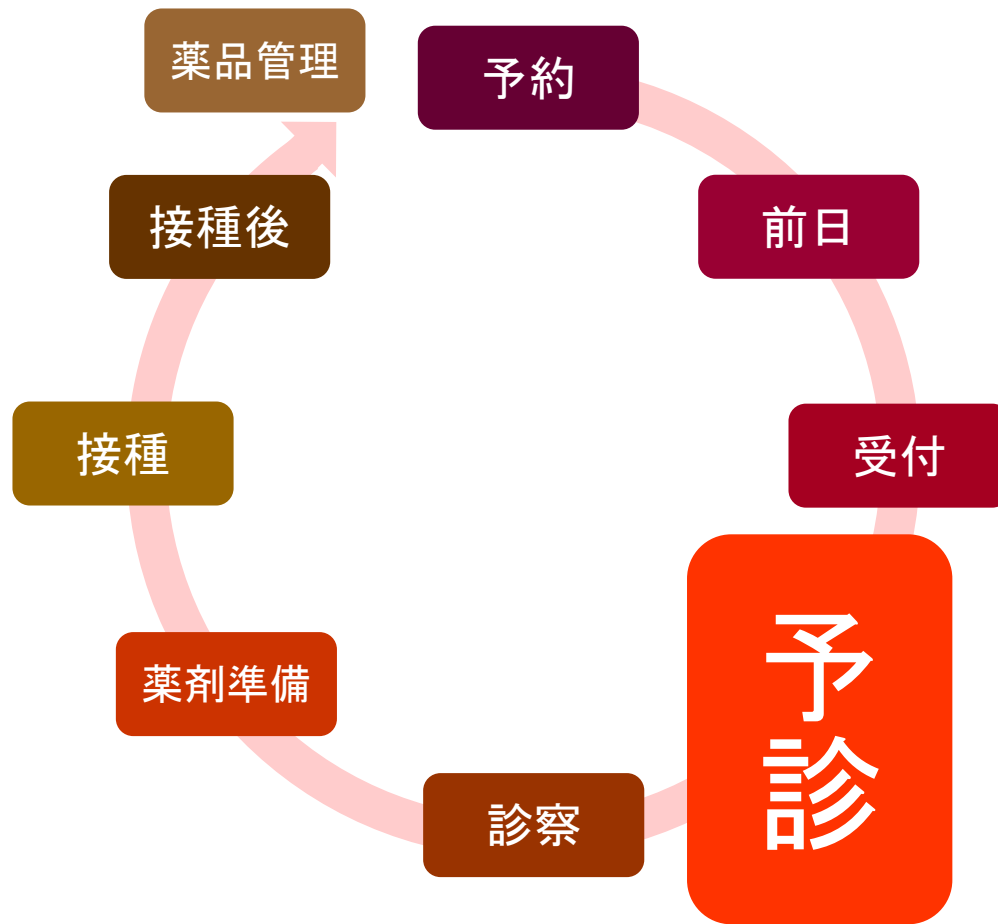
保護者



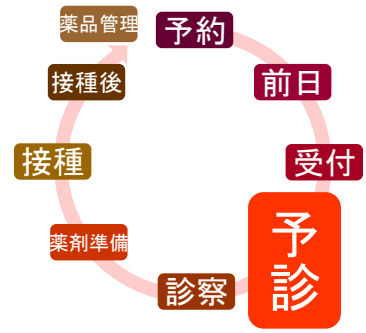
1. 被接種者の名前・年齢
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
 - 同一種類のワクチンの接種時期
 - 直近のワクチンの種類・接種時期
5. 母子健康手帳・予診票を持参しているか確認

受付





予診時



保護者



1. 被接種者の名前・年齢
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
 - 同一種類のワクチンの接種時期
 - 直近のワクチンの種類・接種時期
5. 予診票を確認(体温、健康状態、既往、アレルギー)



医師



看護師

工夫：予診票にマーキング

予診票

様式第二

[B型肝炎] 予防接種予診票 (乳幼児・小学生対象)

姓 名	診療前の体温		度		分
受ける人の氏名	男	生	年	年	月 日 生
保護者の氏名	女	月	日	(満 歳 ヵ月)	

質問事項	回	答	備	医師記入欄
今日受ける予防接種について医師から配られている説明書を読みましたか	はい	いいえ		
あなたのお子さんの発育歴についてお話しします 出生体重 () g 分娩時に異常がありましたか 出生後に異常がありましたか 乳児健診で異常があるといわれたことがありますか	あった なかった	なかった あった		
今日体に具合の悪いところがありますか 具体的な症状を書いてください ()	はい	いいえ		
最近1カ月以内に病気にかかりましたか 病名 ()	はい	いいえ		
1カ月以内に家族や遊び仲間と肺炎、風しん、水痘、おたふくかぜなどの病気の方がいましたか (病名)	はい	いいえ		
生まれてから今までに重篤な皮膚のまわりかかっていた方がいましたか	はい	いいえ		
1カ月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類 ()	はい	いいえ		
生まれてから今までに先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症などの病気にかかり、医師の診察を受けていますか 病名 ()	はい	いいえ		
その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいといわれましたか	はい	いいえ		
ひきつけ (けいれん) をおこしたことがありますか () 歳頃	はい	いいえ		
そのとき熱が返りましたか	はい	いいえ		
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか	はい	いいえ		
近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか	はい	いいえ		
これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことはありませんか	ある	ない		
予防接種の種類 ()				

平成 年 月 日生
(満 2歳 6ヵ月) 0.25 mL

6カ月以内に輸血あるいはガンマグロブリンの注射を受けましたか

はい いいえ

医師記入欄
以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は (実施できる・見合わせた方がよい) と判断します。
保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種後経過観察の重要性について、説明をしました。
医師署名又は記名押印

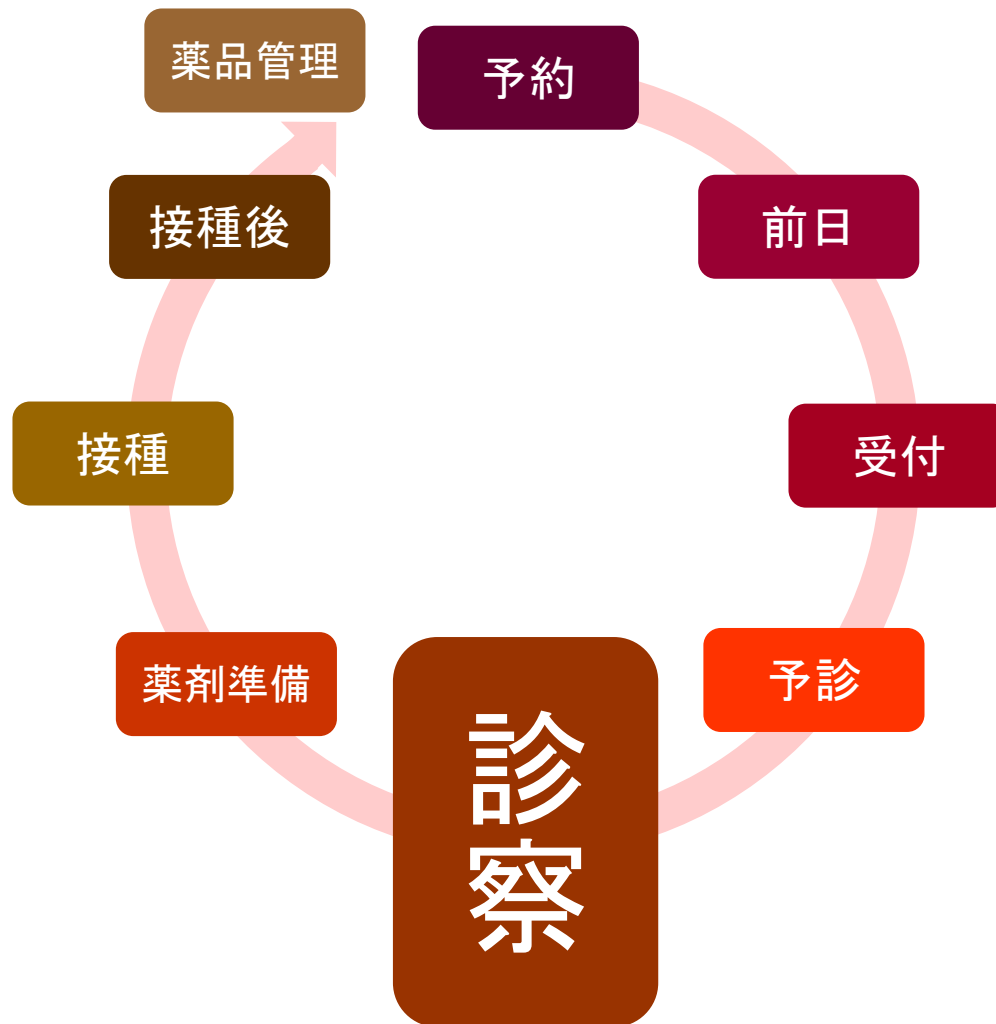
医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性、予防接種後経過観察の重要性などについて理解した上で、接種することに (同意します・同意しません) 章かこの中のどちらかを○で選んでください。
この予診票は、予防接種の安全上の確保を目的としています。このことを理解の上、本予診票が市町村に提出されることに同意します。
保護者自署

接種ワクチン名	接種量	実施場所・医師名・接種年月日
ワクチン名 Lot No. (注) 有効期限が切れている場合は欄外に記入	量 (皮下接種)	実施場所 医師名 接種年月日 平成 年 月 日

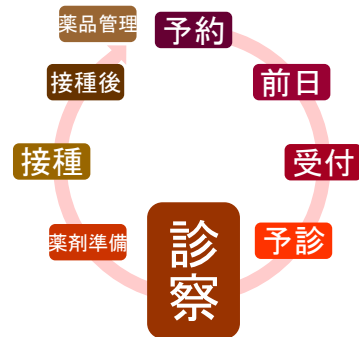
(注) ガンマグロブリンは、血液製剤の一種で、A型肝炎などの感染症の予防目的や重症の感染症の治療目的などで注射されることがあり、この注射を3～6ヵ月以内に受けた方は、風しんなどの予防接種の効果に十分に対応することがあります。
※BCGの予防接種については、「規定量をBCG用注射器を用いて接種」等と記載すること。

接種する年齢に応じて
接種量が異なるワクチンは
年齢と接種量をマーキング

問診項目で確認すべき
箇所にマーキング



診察時



保護者



予診時とダブルチェック

1. 被接種者の名前・年齢
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
 - 同一種類のワクチンの接種時期
 - 直近のワクチンの種類・接種時期
5. 予診票を確認(体温、健康状態、既往、アレルギー)
6. 母子健康手帳・予診票に必要事項を記載



医師



看護師

工夫：挨拶がてら声に出して確認

お名前をお願いします。

やまだたろう です。

(電子カルテをみながら)
こんにちは、山田太郎さん。
今が4ヶ月で、今日はHibと肺炎球菌の3回目の接種ですね。



**名前・年齢・ワクチン
種類と回数**

工夫：接種間隔の確認のために

肺炎球菌

定期：2ヶ月～5歳未満

1回目
2ヶ月～7か月未満 4回

2回目
前回接種日
2018/12/31 以前
かつ ～1歳未満

3回目
前回接種日
2018/12/31 以前
かつ ～2歳未満

追加
前回接種日
2018/11/28 以前
かつ 1歳以降～

標準：2回目終了から7～13ヶ月未満

Hib

定期：2ヶ月～5歳未満

1回目
2ヶ月～7か月未満 4回

2回目
前回接種日
2018/12/31 以前
かつ ～1歳未満

3回目
前回接種日
2018/12/31 以前
かつ ～1歳未満

追加
前回接種日
2018/6/27 以前

ロタ

開始：生後6週～
(推奨は14週6日までに)

ロタリックス(1価)
前回接種日
2018/12/31 以前
24週までに2回完了

ロタテック(5価)
前回接種日
2018/12/31 以前
32週までに3回完了

標準：3回目から12～18ヶ月未満

4種混合

定期：3ヶ月～7歳6ヶ月未満

1回目
3ヶ月を過ぎてますか

2回目・3回目
前回接種日
2019/1/7 以前

追加
前回接種日
2018/7/27 以前

B型肝炎

定期：1歳未満

標準：2ヶ月～
1回目

2回目
1回目接種日
2018/12/31 以前

標準：9ヶ月未満
3回目

1回目接種日
2018/9/10 以前
かつ ～1歳未満

 **ここに入力**

今回接種日
2019/1/28

**母子健康手帳で
前回のワクチン接種日時を確認**

兄弟受診時は要注意

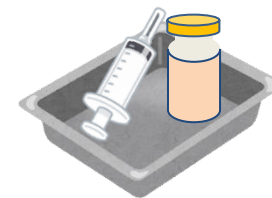
- ①呼び込み時の本人達の入れ替わり
(体格が逆転しているケースも少なくない)



- ②予診票の入れ替わり
(兄弟間の記入間違えもありうる)



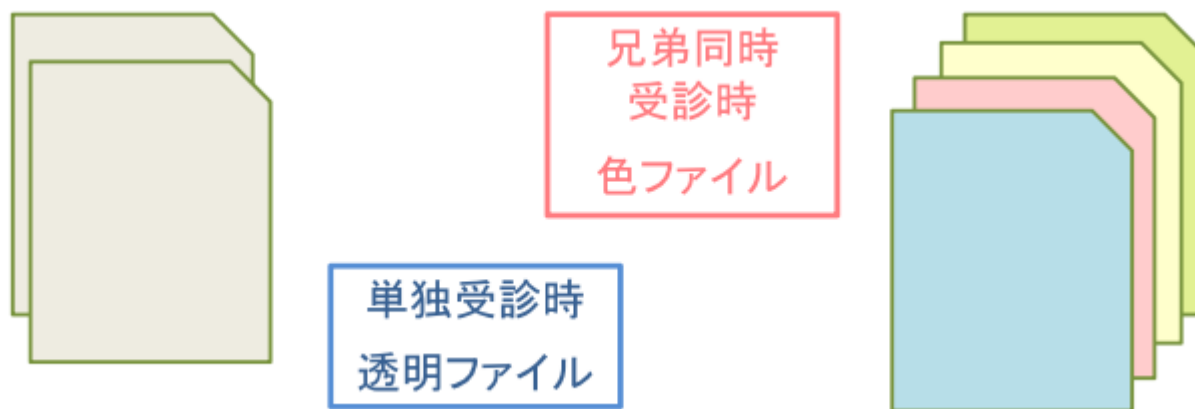
- ③接種ワクチンの入れ替わり



工夫：予診票を区別化

- 予診票ファイルを利用

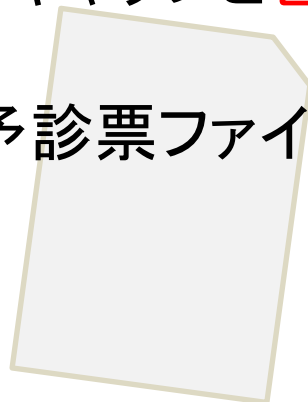
- 各人の予診票が混ざらないように個別に分ける
- 兄弟同時受診時は色付きファイルで区別しやすくする



工夫：ワクチン名カードを用意

DPT-IPV (4混)	DPT (3混)	不活化 ポリオ	DT 2期 0.1mL	Hib	小児用 肺炎球菌 (13価)	成人用 肺炎球菌 (23価)
MR (麻疹・風疹)	BCG 経皮	水痘	HPV 2 筋注	HPV 4 筋注	日本脳炎 0.25mL (3歳未満)	日本脳炎 0.5mL (3歳以上)
ロタ1 1.5mL 経口	ロタ5 2.0mL 経口	おたふく	B型肝炎 0.25mL (10歳未満)	B型肝炎 0.5mL (10歳以上)	インフル 0.25mL (3歳未満)	インフル 0.5mL (3歳以上)

- ・ワクチンのバイアルキャップと色を合わせると間違えにくい
- ・クリップを使用して予診票ファイルに装着



確認⇒記載⇒ワクチン名カード



1. 被接種者の名前・年齢
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
 - 同一種類のワクチンの接種時期
 - 直近のワクチンの種類・接種時期



母子健康手帳と予診票を並べて確認

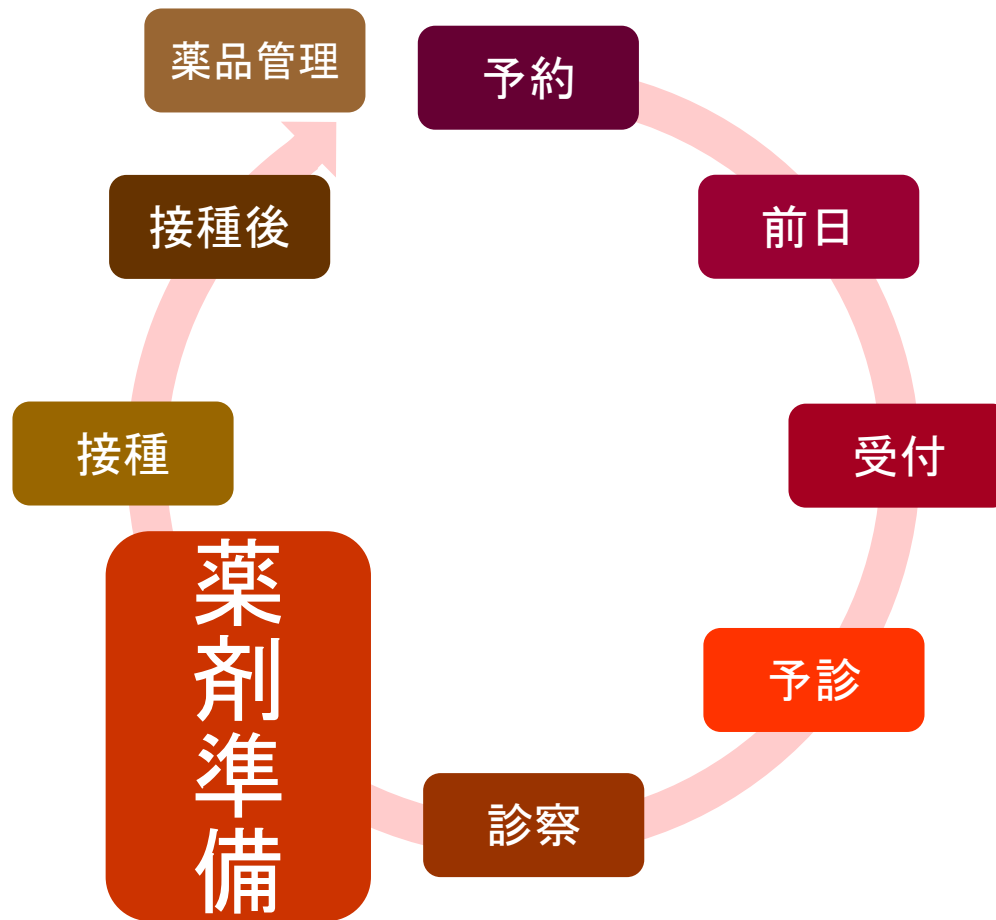


接種日、ロット番号、接種量、接種部位、接種者名を母子健康手帳と予診票に記載。保護者サイン

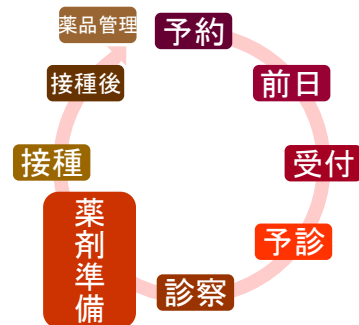


母子健康手帳・予診票と一緒にワクチン名カードをset





薬剤準備



製剤について

- ・まずはワクチンの外観を確認
- ・ワクチン名
- ・**接種量**
- ・有効期限
- ・ロット番号

器具について

- ・未使用器具
- ・針の種類、シリンジと接続

手技について

- ・エア抜き



医師



看護師

準備時のルール

- **溶解作業は接種直前に**
 - 生ワクチンは温度や紫外線に弱い
- **作業は中断せず一人で完遂**
 - 溶解し忘れや空シリンジ接種の防止
 - ワクチンの入れ替わりの防止
- **原則1つのトレーに1セットのワクチン**



ワクチンは一度に
準備せず接種直前に！

工夫：接種量や接種方法を間違えやすい ワクチンはメモを貼っておく (診察・薬品準備・接種場所)

【DT2期】 1回に0.1mLを皮下接種

【B型肝炎】10歳未満は1回に0.25mLを皮下接種（10歳以上は1回に0.5mLを皮下または筋肉内接種）

【日本脳炎1期】 3歳未満は1回に0.25mL（3歳以上は1回に0.5mL）を皮下接種

【インフルエンザ】 3歳未満は1回に0.25mL（3歳以上は1回に0.5mL）を皮下接種

【BCG】 管針を用いて2か所に圧刺（経皮接種）

【HPV】 1回に0.5mLを筋肉内接種

【ロタウイルス】【1価】 1回に1.5mLを経口接種 / 【5価】1回に2.0mLを経口接種

【新型コロナ】 1回0.3mLを筋肉内接種（コミナティ筋注）

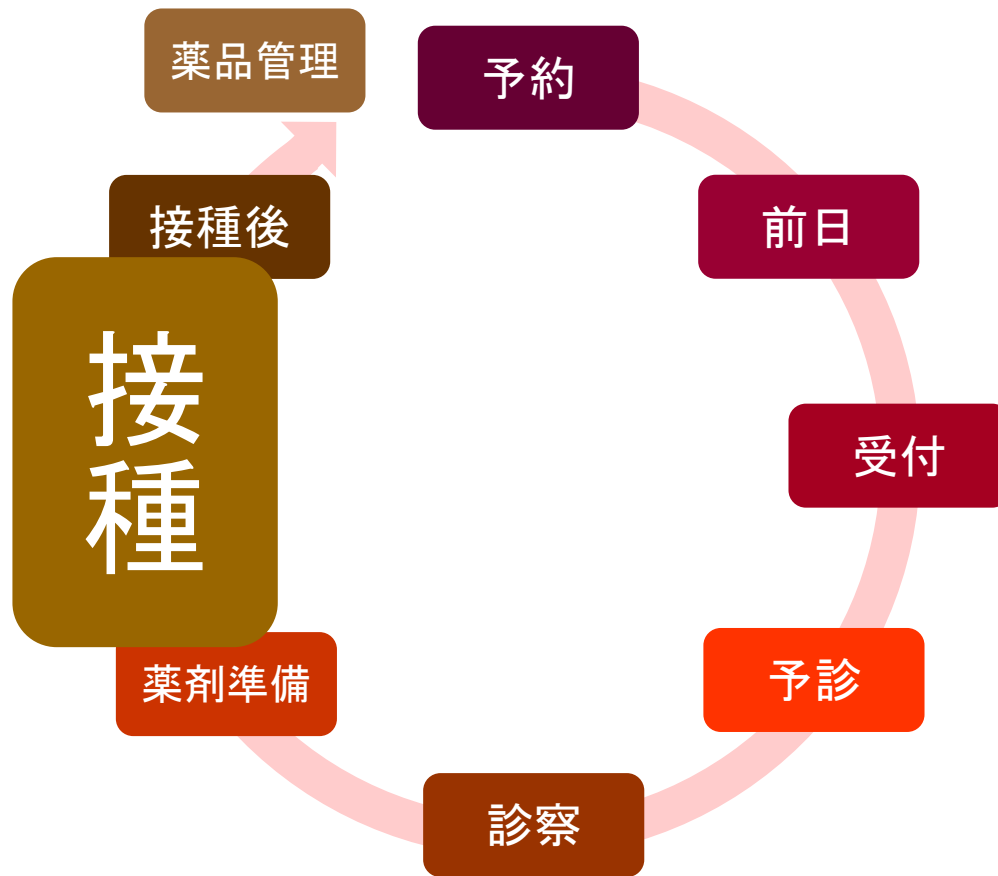
※ なお、新しい新型コロナワクチンが接種可能となった場合は、その都度改訂していきます。

工夫：ワクチン名カードを各トレーに

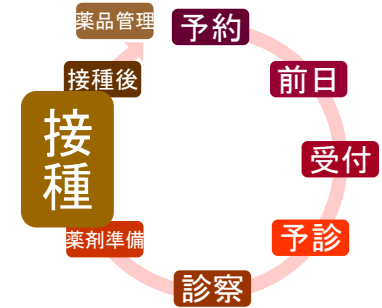
DPT-IPV (4混)	DPT (3混)	不活化 ポリオ	DT 2期 0.1mL	Hib	小児用 肺炎球菌 (13価)	成人用 肺炎球菌 (23価)
MR (麻疹・風疹)	BCG 経皮	水痘	HPV 2 筋注	HPV 4 筋注	日本脳炎 0.25mL (3歳未満)	日本脳炎 0.5mL (3歳以上)
ロタ 1 1.5mL 経口	ロタ 5 2.0mL 経口	おたふく	B型肝炎 0.25mL (10歳未満)	B型肝炎 0.5mL (10歳以上)	インフル 0.25mL (3歳未満)	インフル 0.5mL (3歳以上)



B型肝炎 0.25mL (10歳未満)	or	B型肝炎 0.5mL (10歳以上)
ワクチン名カードに量も書いてあれば、 気付くチャンスに		



接種時



保護者

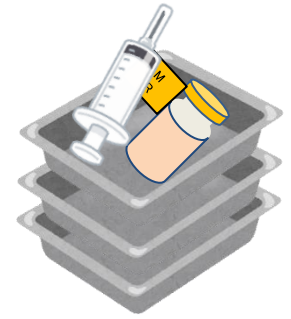


1. 被接種者の名前・年齢
2. ワクチンの種類
3. 接種回数
4. 接種年齢・間隔
5. ワクチンの有効期限
6. ワクチンの種類、接種量、接種部位、接種方法(予診票と一致しているか)



看護師

接種時のルール



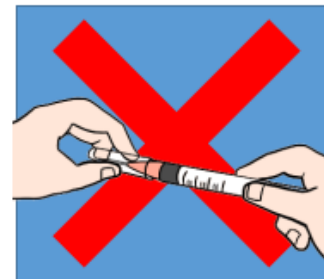
- ① 準備した使用前シリンジはトレイ内に1人分のみ用意。針捨て容器は接種者の手の届く場所に置く



- ② 接種者は、注射直前に薬液が充填されているか必ず目視で確認



- ③ 使用後は、リキャップせずに自らすぐに廃棄

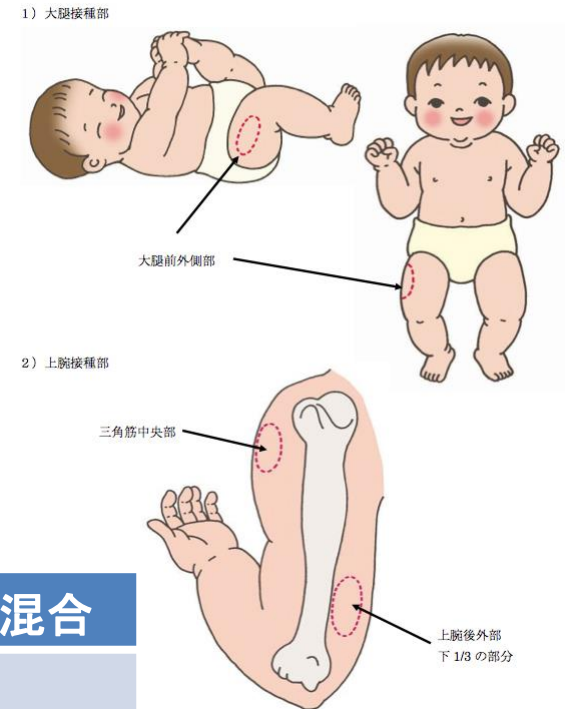


工夫：接種部位のパターン化

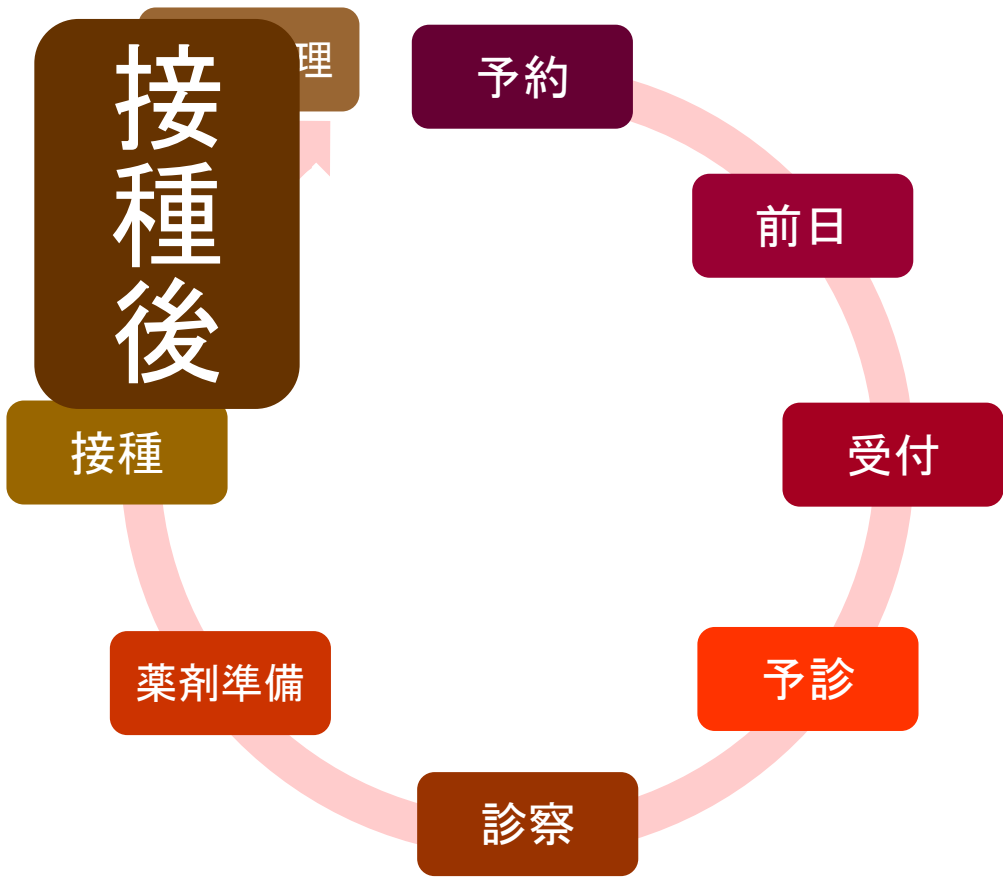
「ワクチン同時接種の考え方」の添付図譜

同時接種は上腕外側(上・下)、大腿前外側が候補¹⁾

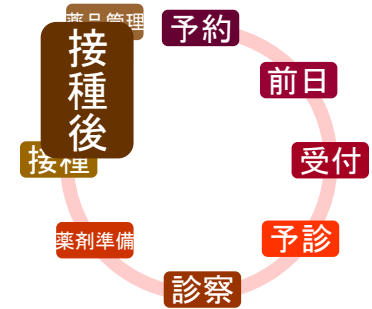
月齢(回数)によって接種部位を決めておく



月齢	Hib	肺炎球菌	B型肝炎	4種混合
2	左腕	右腕	右腕	
3	右腕	左腕	左腕	右腕
4	左腕	右腕		左腕



接種後



保護者



受付



接種終了後の注意事項の説明



接種後15～30分の経過観察



1. 次回のワクチン接種について、種類・日時の確認
2. 母子健康手帳の返却



医師



看護師

工夫：次回接種時期のお知らせ

予防接種の記録 (1)
Immunization Record

赤ちゃんから子ども（自分の子どもはもちろん、周りの子どもたちも）を守るために、予防接種は非常に効果の高い手段の一つです。子どもたちの健康を守るために、予防接種の効果と副反応をよく理解し、子どもに予防接種を受けさせましょう。

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
インフルエンザウイルス型別 (Hib) Haemophilus type b	1回	28.01.06	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 左上腕 0.5mL
	2回	28.02.27	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 右上腕 0.5mL
	3回	28.04.02	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 左上腕 0.5mL
小児肺炎球菌 Streptococcus pneumoniae	1回	28.01.06	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 右上腕 0.5mL
	2回	28.02.27	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 左上腕 0.5mL
	3回	28.04.02	〇〇〇〇〇	〇〇小児科 右上腕 0.5mL

ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ
Diphtheria・Pertussis・Tetanus・Polio

時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 初回	1回	28.02.27	〇〇〇〇〇	〇〇小児科	右大腿 0.5mL
	2回	28.04.02	〇〇〇〇〇	〇〇小児科	左大腿 0.5mL
	3回	28.05.20	〇〇〇〇〇	〇〇小児科	右大腿 0.5mL

1歳過ぎ 11/20以降に

予防接種の記録 (4)

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ジフテリア・破傷風 Diphtheria・ Tetanus	第2期			
日本脳炎 Japanese Encephalitis	第2期			

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
B型肝炎 Hepatitis B	28.01.06		〇〇小児科	
	28.02.27		〇〇小児科	
ロタウイルス Rotavirus				

B型肝炎3回目は
5/26~6/23
の接種をおすすめします

接種時期のお知らせ
・母子手帳へ付箋や書き込み
・案内表

まとめ

ワクチンの有効期限や保管状態を確認

母子健康手帳を忘れないように

次回のお知らせ

予約内容の確認と
物品準備

接種後は即廃棄

有効期限、
接種方法と量check

年齢・接種回数・間隔を
中心に複数回check

被接種者とワクチンの種類の確認は全stepで確認

薬品管理

予約

前日

接種後

受付

接種

予診

薬剤準備

診察

工夫のまとめ

- ・ワクチンスケジュールのパターン化
- ・予診票のマーキング
- ・挨拶がてら声に出して確認
- ・接種間隔の確認のためにカレンダーの工夫
- ・予診票ファイルやワクチン名カードの利用
- ・間違いやすいワクチンはメモ貼り付け
- ・接種部位のパターン化
- ・次回接種のお知らせ
- ・ワクチンの期限を確認し、使いやすいように整理